

平成30年度公募型事業の選定プロセスに関する調査（6件）

※①～⑧欄の◎、○、×は事業担当課による自己評価を記載したもの。

番号	事業名	価格のみによって採択対象を決定している。	対象者を機械的に全て採択している。	①特定の者のみを利用する ような情報提供	②特定の者のみを利用する ような対応をし	③利害関係者や利益相反者 等の範囲を明	④審査から利害関係者や 利益相反者等を	⑤公平性・公正性が担保 されるよう審査	⑥公平性・公正性が担保 されるよう審査	⑦審査委員又は審査委員 会による審査結	⑧特定の職員が恣意的に 採択者を選定し	改善に向けた取組の内容	調査・検証チームにより更なる改善を促すもの
				自己評価	自己評価	自己評価	自己評価	自己評価	自己評価	自己評価	自己評価		
1001	ICTを活用した教育推進自治体応援事業（ICT活用の健康面への影響に関する調査研究）	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-		
1002	起業家人材の特徴分析	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-		③について、利害関係者や利益相反等の範囲を審査要領に明文化すべき。
1003	大学横断的かつ競技横断的統括組織（日本版NCAA）創設事業スポンサーシップに対する企業ニーズ調査事業）	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-		
1004	日本文化海外発信推進事業「現代戯曲上演による日韓文化交流事業」実施業務	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-		
1005	平成30年度民族共生象徴空間におけるアイヌ語体験プログラムの開発事業	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-		
1007	自主研究の効果等に関する調査・分析業務	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-		③について、利害関係者や利益相反等の範囲を審査要領に明文化すべき。